

飯塚市都市計画マスタープランの策定にあたって



近年の人口減少・少子高齢化の進展や環境問題への関心の高まりは、社会構造にも大きな変化をもたらしており、これまでの人口増加にあわせて市街地を拡大する時代から、既存の市街地に蓄積された社会資本を有効に活用する「コンパクトな都市」への質的な変換が求められています。

このような転換期に対応し、第1次飯塚市総合計画の都市目標像である「人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつづけたいまち」の実現に向け、将来にわたって住み続けることのできる魅力ある都市づくりを進めるための指針として「飯塚市都市計画マスタープラン」を策定しました。

本マスタープランでは、「拠点連携型の都市」を将来における都市づくりの基本的な考え方としており、中心拠点と地域拠点に必要な機能を集約し、拠点間を公共交通機関で結ぶことにより相互に補完することで生活の利便性を高めていくことを目指しております。

また、地域のまちづくりにつきましても、市民の皆様の意見を取り入れながら、地域の伝統や文化といった地域資源を活用し、地域の個性を活かした特色あるまちづくりを目標として定めております。

これからの都市づくりや地域のまちづくりは、市民・事業者・大学・行政の知恵と行動を結集して行うことが大切です。まちづくりの主役である市民の皆様との協働により、本マスタープランで示した方針の実現を目指してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、本マスタープランの策定にあたりまして、アンケート調査や市民懇話会、市民説明会において貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ、熱心に審議を重ねていただきました飯塚市都市計画審議会委員及び飯塚市都市計画基本方針策定委員会委員の皆様に対しまして、厚く御礼申し上げます。

平成22年4月

飯塚市長 齊藤守史



飯塚市都市計画マスタープラン 目次

序章 はじめに

1. 策定の目的と役割	1
2. 構成	2
3. 位置づけ	3
4. 対象範囲と目標年次	4
5. 策定体制	5
6. マスタープラン検討の視点	6

第1章 飯塚市の現況と課題

1. 第1次飯塚市総合計画のめざす都市目標像	7
2. 新たな時代変化への対応	7
3. 現況と課題	8

第2章 都市づくりの目標

1. 都市づくりの理念と都市目標像	24
2. 都市づくりの基本目標	26
3. 将来の都市の規模	28
4. 将来の都市の構成	30

第3章 分野別方針

1.土地利用の方針	39
2.拠点整備の方針	43
3.交通ネットワークの方針	47
4.水・緑・歴史のまちづくりの方針	52
5.安全で安心して暮せるまちづくりの方針	57

第4章 地域別構想

1.地域区分	59
2.菰田地域のまちづくり方針	60
3.飯塚東地域のまちづくり方針	66
4.鯉田地域のまちづくり方針	72
5.幸袋地域のまちづくり方針	78
6.二瀬地域のまちづくり方針	84
7.鎮西地域のまちづくり方針	90
8.飯塚地域のまちづくり方針	96
9.立岩地域のまちづくり方針	102
10.穂波地域のまちづくり方針	108
11.筑穂地域のまちづくり方針	114
12.庄内地域のまちづくり方針	120
13.颯田地域のまちづくり方針	126

第5章 実現化方策

1.協働のための仕組みづくり	132
2.実現に向けた手法	136
3.施策の進行管理	140

資料編

■ 策定経緯	141
■ 諮問	142
■ 答申	143
■ 飯塚市都市計画審議会名簿	144
■ 飯塚市都市計画基本方針策定委員会名簿	145
■ 用語解説	146